

YA21243

年度	配当	区分	科目名	担当教員	回数	単位
2021	後期	応用実践	IFRS 研究	結城邦博	15	2

## 授業の目的

国際財務報告基準（IFRS：International Financial Reporting Standards）は、世界 140 カ国以上で採用されている会計基準であり、日本でも上場企業を中心に 200 社以上が適用しています。この授業では、IFRS で用いられる英語の会計用語や表現に慣れていただき、その上で、日本基準と相違する IFRS 特有の論点等を理解していただくことを最終的な目的とします。

## 授業の到達目標

英文会計用語の習得や IFRS での考え方を理解するためには、問題演習は極めて有効です。この授業では、IFRS に対応した BATIC Subject2 のテキストと問題集を用います。IFRS に関する英文の問題を読み、適切に回答できることを到達目標とします。

## 履修条件

基礎的な簿記・会計の知識があり、英語に対して前向きに取り組む意欲のある方。  
（テキストは日本語ですが、練習問題や期末テストは全て英語です。）

## 授業計画

回	授 業 内 容	日 程
1	講義のオーバービュー Ch1 International Financial Reporting Standards and its Conceptual Framework IFRS とその概念フレームワーク	10月2日(土) ③13:30-15:00
2	Ch3 Fair Value Measurement 公正価値測定 Ch7 Intangible assets 無形資産	10月9日(土) ③13:30-15:00
3	Ch8 Impairment of Property, Plant and Equipment and Intangible Assets 有形固定資産および無形資産の減損	10月16日(土) ③13:30-15:00
4	Ch9 Lease リース	10月23日(土) ③13:30-15:00
5	Ch10 Financial Assets 金融資産 Ch11 Financial Liabilities 金融負債	10月30日(土) ③13:30-15:00
6	Ch12 Provisions, Contingent Liabilities and Contingent Assets 引当金、偶発負債および偶発資産 Ch13 Equity 資本	11月6日(土) ③13:30-15:00
7	Ch14 Revenue Recognition 収益認識	11月13日(土) ③13:30-15:00
8	Ch15 Employee Benefits 従業員給付	11月20日(土) ③13:30-15:00
9	Ch16 Income Taxes 法人所得税	11月27日(土) ③13:30-15:00
10	Ch17 Statement of Cash Flows キャッシュ・フロー計算書	12月4日(土) ③13:30-15:00
11	Ch18 Business Combinations / Consolidated Statements 企業結合と連結	12月11日(土) ③13:30-15:00
12	Ch18 Business Combinations / Consolidated Statements 企業結合と連結 (続き)	12月18日(土) ③13:30-15:00
13	Ch19 The Effects of Changes in Foreign Exchange Rates 為替レート変動の影響 Ch20 Accounting Policies, Change in Accounting Estimates and Errors 会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬	1月8日(土) ③13:30-15:00
14	Ch21 Earnings per Share 1株当たり利益 Ch22 Interim Financial Reporting 期中財務報告	1月15日(土) ③13:30-15:00

15	Ch23 Operating Segments	事業セグメント	1月22日(土) ③13:30-15:00
試験	期末試験		1月29日(土) ③13:30-15:00

## 使用教科書／評価方法等

教科書	東京商工会議所編 BATIC® (国際会計検定) Subject2 公式テキスト 2020 年版 東京商工会議所編 BATIC® (国際会計検定) Subject2 問題集 2020 年版 2021 年度から試験内容に変更があり、テキスト・問題集の入手が難しい可能性があります。 その場合、図書館に数冊所蔵していますので、ご確認ください。
参考書	適宜、紹介します。
評価方法	出席を含む授業への貢献度 (40%)、期末テスト (英文) (60%)
その他	注意事項：授業の内容は進度などに応じて変わることがあります。